

としょかんNEWS 第89号



2014年8月8日
湘北短期大学図書館

さぼ一ち倶楽部、活動報告

● 第7回 ビブリオバトル開催！

さぼ一ち倶楽部が7月17日に第7回 ビブリオバトルを開催しました。さぼ部7名と図書館職員3名が参加し、総勢10名がそれぞれ持ち寄った本を5分間で紹介。これから夏に向けて涼しくなる本を紹介しようということで、今回のテーマは「ゾッとする本」。テーマを設定したビブリオバトルは初めてでしたが、さまざまなジャンルの怖い本の話で盛り上がりました！

第7回 ビブリオバトル「チャンズ本」発表！

- 1位 恒川光太郎『夜市』-Fさん(職員)
- 2位 平谷美樹『百物語:実録怪談集』-Dさん(L2)
- 小野一光『家族喰い:尼崎連続変死事件の真相』-Tさん(職員)



● 夏休みの遠足、実施！

さぼ一ち倶楽部の遠足第6弾として、8月7日に店頭選書ツアーと国立国会図書館の見学を行い、7名のさぼ部メンバーが参加しました。国立国会図書館では、案内映像を視聴し、館内(本館・新館)の利用スペースを見学しました。また、普段は入ることができない地下8階まである新館書庫スペースにもご案内いただき、貴重な体験となりました。店頭選書ツアーについては次号ご報告いたします。展示コーナー完成をお楽しみに！



前回に引き続き、今回も小田急電鉄(小田急)のお話しをします。

小田急は、1923年の小田原急行鉄道の創立を起源とし、1940年に傍系の帝都電鉄を合併し、さらに親会社の鬼怒川水力電気へ合併し、社名を小田急電鉄に改称しました。そして、1942年には京浜電気鉄道とともに東京横浜電鉄に合併し、東京急行電鉄(東急)となります。東急は1944年に京王電気軌道を吸収合併し、1945年には相模鉄道の鉄道営業を受託して、「大東急」と呼ばれる一大鉄道網を形成するに至るのです。

しかし、戦後は東急に吸収された各社で分離独立の機運が高まり、1948年に小田急は京王帝都電鉄(現、京王電鉄)や京浜

急行電鉄とともに東急から分離独立しました。小田急や京王が東急から分離立する際、小田急系の旧帝都電鉄の路線だった井の頭線を京王の所属としました。下北沢駅では小田急線と井の頭線の乗換通路に連絡改札機がありませんが、これは井の頭線がかつて小田急の路線であったことを物語っています。井の頭線を京王の所属とするのと引き換えに、小田急は箱根登山鉄道と神奈川中央乗合自動車(現、神奈川中央交通)をグループに加えました。

なお、PHP 研究所編『小田急電鉄のひみつ』(PHP 研究所、2012年)は小田急の様々なトピックを知るのに好適ですので、ご覧ください。

【連載】館長閑話(10) 故宮博物院

館長 野口周一

現在、上野の東京国立博物館において「台北 国立故宮博物院展」が開催されている(6月24日～9月15日)。まず「故宮」とは何か。これは「むかしの皇宮」という意味で、北京の紫禁城をさす。具体的には明の永楽年間(1406～1420)に創建され、明から清にかけて歴代の皇帝が住んだ宮城である。永楽年間とは明の第3代皇帝・永楽帝の治世をさし、日本史では室町時代の「商業の発達」という項目で、「永楽通宝」という輸入銭を学習する。

故宮には歴代皇帝が収集した中国の古美術品—青銅器や工芸品、書画等が数多く收藏されている。そもそも、故宮が歴代皇帝の皇宮であるならば、それは北京にある面積72万㎡の地域に大小さまざまな部屋が9千余りもあり、建物自体が博物館の展示の対象なのである。また、北京市民にとって、よき憩いの場であり、散策の庭である。



宮殿の屋根の装飾

仙人、竜、鳳、獅子などが一列に並ぶ

1911年、辛亥革命により清王朝は滅び、1912年に中華民国が成立するが、ラストエンペラー溥儀は依然として皇宮の中に住んでいた。溥儀がここを出たのは1924年11月のことであり、然る後に国民政府は故宮の建物と収蔵品のすべてを接收して、1925年10月10日、辛亥革命の記念日を期して、故宮博物院は正式に誕生したのである。

やがて1931年9月、日本軍は奉天郊外の柳条湖で南満州鉄道を爆破し(柳条湖事件)、これを中国軍の仕業として軍事行動を起こすという満州事変が勃発する。その事態をうけて、中華民国政府は故宮の文物を南へ移送することを決定。移送の開始は1933年2月、故宮の文物だけで1万3500箱、西太后の避暑地でもあった頤和園などの文物が6000箱に達し、まず上海へ運ばれ、1936年末には南京に故宮博物院分館が建てられ、そこに移されたのである。

ところが、1937年7月7日に盧溝橋事件が起こり、日中の全面戦争が開始され、11月には日本軍は上海を占領し、南京に向かった。日本軍による空襲のさなか、南京から西方の奥地へと、重要な文物を選び、1万6650箱を3ルートに分けて移送、2年近くかけて四川省や貴州省の山奥まで運ばれたのであった。

本学図書館には『世界の博物館 21 故宮博物院』(講談社、1978年)を所蔵している。